

写真から浮かび上がってくる

新たな「伊丹」を発見する。

「地域とつくる舞台」シリーズ

アイホールがつくる

「伊丹の物語」プロジェクト

『私と伊丹の記憶』エピソード & 写真展

◆会期・場所

ラストホール(伊丹市立生涯学習センター) 2016年3月4日(金)～10日(木)  
伊丹市立図書館ことば蔵 2016年3月16日(水)～20日(日)

◆入場無料



アイホールがつくる  
「伊丹の物語」プロジェクト  
『私と伊丹～記憶～』  
エピソード&写真展 ◆入場無料

写真展の内容

様々な歴史が折り重なった伊丹の街を、演劇という手法を用いて紐解きながら、3年間をかけて「伊丹の物語」を創り上げていくプロジェクト。  
1年目は、伊丹市民が撮影した“あなたにとって一番古い伊丹”の写真と、それにまつわるエピソードのパネル展示。  
劇作家・演出家のごまのはえが、伊丹の街を探求し、出会った人から「街」の記憶をひとつずつ、ていねいに掘り起こしました。「写真」にまつわる実話やそこから派生する個人史を通して発見した、新たな「伊丹」の一面をお楽しみください。



昭和の頃のJR伊丹駅前付近

「伊丹の物語」プロジェクトの流れ

1年目(2015年度開催)

【記憶の掘り起こし・採集】

写真公募&茶話会・フィールドワーク  
➡写真とエピソードの展示

2年目(2016年度開催)

【記憶のまとめ】

写真公募&茶話会  
➡写真の展示とミニパフォーマンス公演

3年目(2017年度開催)

【記憶の再構成】

演劇作品

〈公開茶話会〉

“あなたにとって一番古い”伊丹の写真を持って、会場へお越しください。自由参加となっております。写真提供者には、『私と伊丹～記憶～Ⅱ』写真&パフォーマンス公演(2016年10月)にご招待!

- ◆2016年3月5日(土) 17:00- @ラスタホール1Fエントランス
- ◆2016年3月19日(土) 15:00- / 3月20日(日) 11:00- @伊丹市立図書館ことば蔵1F

[会期A]

2016年3月4日(金) - 10日(木)

※最終日は15:00まで

[場所A]

ラスタホール(伊丹市立生涯学習センター)  
072-781-8877



伊丹市南野2-3-25

〈開館時間〉

月曜-土曜 9:00-21:00 / 日曜 9:00-17:00

※伊丹市バス「ラスタホール」停留所下車すぐ

阪急稲野駅より西へ徒歩600メートル

※駐車場(有料)が狭いため、できるだけ公共交通機関をご利用ください

[会期B]

2016年3月16日(水) - 20日(日)

※最終日は15:00まで

[場所B]

伊丹市立図書館ことば蔵  
072-783-2775



伊丹市宮ノ前3-7-4

〈開館時間〉

平日 9:30-20:00 / 土・日 9:30-18:00

※JR伊丹駅、阪急伊丹駅から共に徒歩約12分

[プロフィール]

ごまのはえ

1977年生まれ、大阪府枚方市出身。劇作家・演出家・俳優。1999年、ニットキャップシアターを旗揚げ。京都を拠点に日本各地で活動を行っている。2004年に『愛のテール』で第11回OMS戯曲賞大賞を、2005年に『ヒラカタ・ノート』で第12回OMS戯曲賞特別賞を連続受賞。2007年に京都府立文化芸術会館の『競作・チューホフ』で最優秀演出家賞を受賞。

助成：一般財団法人地域創造  
平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業 文化庁  
主催：公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市  
企画製作：アイホール



[お問い合わせ]

アイホール

伊丹市伊丹2-4-1

072-782-2000(9:00-22:00 ※火曜休館)

Mail info@aihall.com

http://www.aihall.com

Twitter @ai\_hall